

## 学校紹介新聞

## ICT活用



タブレット端末は調べ学習だけではなく、友達との意見の交流でも活用

## 離れていても安心感

タブレット端末を使うと、いろいろな学習することができます。例えば、宿題などで勉強したものをすることができます。授業中、まとめの学習で使用したりできるので、とても便利です。分からないことやもっと詳しく知りたいことがあると、すぐに調べることができます。

新型コロナウイルスの影響で学校に行けない時でも、オンラインで先生と会話をしたり、勉強したりすることができます。画面を通じて友達の顔を見ることができたので、とても安心した気持ちになりました。

離れていても、先生やクラスのみんなと一緒に楽しく授業ができるのは、タブレット学習の良さの一つだと思います。

タブレット学習は便利なだけではなく、いろいろな使い方ができます。これからもたくさん活用していきたいと思います。(6年 荒原歩佳)



## 地域との交流

## 「延方相撲」の基礎学ぶ

「ここは、体育馆だよ」。新年度がスタートして、2年生が1年生を連れて学校案内をしています。

延方小学校の体育馆には、他の小学校では見られないものがあります。それは、「相撲のぼり」です。体育馆に並ぶ大きくてカラフルなぼり旗は、延方小学校のシンボルの一つです。ここ数年は、感染症予防のため実施されていませんが、5、6年生の男子児童は、鹿嶋吉田神社で毎年7月末に行われる「延方相撲」に参加しています。7月になると、地域のお父さん方の協力を受けながら、四股、すり足などの基礎や作法について学び、本番を迎えます。

地域とつながり、地域を大切に思う心は、このような行事の中で一層育まれていくことだと思います。元気いっぱいに相撲を取る姿が見られる日を楽しみにしています。(教諭 染谷純子)



## 潮来市立延方小学校



◆校長 飯島 順  
◆児童数 321人  
◆創立 1877年  
◆住所 潮来市小泉2090

学校のシンボル「がばり松」の前で、今年  
年協力し合い、助け合ふ気持ちを高める5年生



## 友達増えてあふれる笑顔

延方小学校は昨年、天生原小学校と統合しました。その前に徳島小学校と統合しました。私が統合して良かったと思うことは、クラスの人数が増えて友達も増えたことです。

私はもともと天生原小学校でした。1年生から延方小学校に通っていました。今は、統合により、天生原の友達とバスで登下校しています。天生原の友達ともすぐに仲良くなり、バスでの登下校も楽しい

です。また、授業や休み時間には、新しい友達の話を聞いたり、分からないことを教えてもらったりすることができます。

これからも、私は、友達の話を聞いたり、困っていたら助けてあげたりする人になりたいです。そして、いつまでもみんなが安心して楽しく活動できる笑顔いっぱいの延方小学校にしていきたいと思います。

(5年 岸根優姫奈)



## 安全へのいしき高める

## ▶児童主体の活動



けいじ物をばる代表委員会の児童

ぼくたちは、代表委員会を中心に「延方小をよりよくしようプロジェクト」を行ってきました。「安全」をテーマに、外遊びの仕方や、登下校の仕方などについて、みんなでできることを考え、じっせんしました。けいじ物を作ったり、校内放送をしたりして、学校のみんなにはたらきかけました。

外遊びのためのけいじ物は、階段にはって、みんなに見てもらうようにしました。書いた言葉も、「○○しよう」というように、分かりやすく伝わるようくふうしました。じっさいに足を止めて見てくれる人もいてうれしかったです。また、登下校のための校内放送では、ルールをかくにんしながら伝えることができました。少しづつ、みんなも安全へのいしきを高めてくれたと思います。これからも、自分たちで学校をよりよくしていきたいです。

(4年 新橋匠)

次回は6月22日 利根町立文間小学校です